

■ 成果指標

指標	単位	現状値		実績値				目標値
				R4	R5	R6	R7	
1	地域担い手研修の受講者が地域まちづくり協議会の役員に就任した人数(累計)	人	7	R3	7	8		11
2	地域担い手研修受講者が開催を支援したサロンの回数(累計)	回	2	R3	3	5		6
3	地域まちづくり推進アドバイザーを派遣した研修の開催回数(累計)	回	19	R3	23	24		31
4								
5								
6								
7								
8								

■ 市民アンケート調査

項目	現状値 [R2]	1次 [R5]	2次 [R6]	市民アンケートの考察
1 身近な地域住民同士の活動が活発に行われている	重要度	0.67	0.80	2つの調査項目とも、重要度及び満足度は上昇している。コロナ禍を経て、より顕著となった地域組織の弱体化を受けて、市民の中でも危機感が強まり重要度が上昇しつつ、一方でコロナ禍から活動再開した地域が増えつつある状況から満足度が上昇したものと推測される。安定的かつ活発な地域組織の再構築が今後においても必要である。
	満足度	▲ 0.27	▲ 0.25	
2 地域の個性が尊重されている	重要度	0.63	0.79	
	満足度	▲ 0.31	▲ 0.22	
3	重要度			
	満足度			
4	重要度			
	満足度			

■ 施策推進 [施策の方向]

施策の方向	施策推進に関する考察
① 地域まちづくり活動の活性化	地域予算制度による財政的支援や制度の見直し、地域担当職員等による人的支援やデジタル技術を活用した運営の推進を行った。地域予算制度の更なる検証や検討を行う。
② 地域まちづくり活動拠点施設の充実	新たな城東地区コミュニティセンターの建設や各施設の改修等を行った。引き続き、各施設の改修等を行い、施設の安全性や利便性を高めていく。
③ 地域まちづくり協議会の組織強化	地域担い手研修や地域まちづくり協議会交流会を開催し、地域自治に対する意識醸成や人材の発掘・育成等を図った。今後も研修等の開催や組織強化の手法や取り組みを検討する。
④ 地域まちづくり協議会との連携強化	庁内部署間の情報共有をより積極的に行うことで、地域まちづくり協議会との円滑な連携が図れた。引き続き、相互の連携を強化させていく。
⑤	
⑥	
⑦	

総合評価

地域まちづくり活動の活性化については、コロナ禍での活動停滞期から地域活動の回復に向け、地域予算制度による財政的支援や地域担当職員等による人的支援を継続して行い、情報共有システムやオンライン会議システムなどデジタル技術を活用したこともあり、コロナ過からの回復が見られるまちづくり協議会が増えつつある。一方で、地域まちづくり協議会間で地域間格差が拡大している。また、財政的支援については期限付きではあるが地域予算制度の見直しを行ったが、今後その効果等の検証と更なる制度の検討が必要である。地域まちづくり活動拠点施設の充実については、既存施設の修繕等を計画的に行ったほか、城東地区において地元との協議を重ねながら、旧城東地区コミュニティセンターの解体と跡地の駐車場整備を含め、利便性や機能性を重視した新たな城東地区コミュニティセンターを整備できた。地域まちづくり協議会の組織強化については、地域の担い手の発掘・育成のため会議ファシリテーション研修や、研修受講者が開催を支援したサロンが各地域で実施・計画され、今後の活動の展開につながる場となったが、各地域まちづくり協議会の組織力には濃淡があり、地域間格差につながっている。更に、地域まちづくり協議会の中心的な構成団体である自治会については、昨今未加入者の増加や未組織の地域等もあり、組織強化に向けて、自治会への加入促進、組織化に向けた取り組みが課題となっている。地域まちづくり協議会との連携強化については、「まち紡ぎプロジェクト」を中心にちよこボラの支援体制を検証し、補助制度の見直しを行いつつ、健康福祉部及び社会福祉協議会との連携により、地域課題の解決に向けた支援を継続した。地域まちづくり協議会と市との円滑な連携は不可欠で、更に庁内連携部署の拡大、強化をしていく必要がある。

B

まずはまず進んだ

今後の展開方針

地域まちづくり活動の活性化に向けては、共通課題である担い手不足の解消に向け、積極的な地域担当職員の働きかけにより、様々な研修会等を通じ、まちづくり活動に対する意識の醸成をすべての地域まちづくり協議会において図る。また地域予算制度については、新たな制度が有効かつ効果的に活用されるよう支援を行うとともに、地域の実情にあった制度となるよう検証・検討を進める。また、自治会をはじめとする地域まちづくり協議会を構成する団体の組織体制の実態を把握し、組織の維持強化を図るための手法や取り組みを検討しつつ、拡大する地域間格差の是正を図る。施設整備については、地域まちづくり協議会の活動拠点施設である地区コミュニティセンター等について、適切な維持管理と計画的な整備等を行い、拠点施設の充実を図る。